

## オプション(別売)

ステラリッジ®テントは下記の別売のオプションを利用することができます。

本体フロア生地の耐久性を高めるシートです。※6型に設定はありません。

● ステラリッジ® グラウンドシート1,2,3,4型

積雪期に防寒防風性を高める専用のスノーフライです。

● ステラリッジ® スノーフライ1,2,3,4,6型

## ■破損時の対応

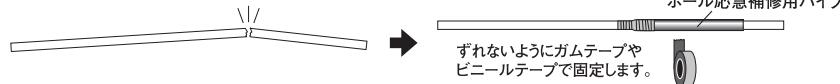
本テントのポールが万一破損した際は以下の通り応急処置をしてください。  
生地の破損については別途リペアシートをご用意しております。

### ポールが折れた際

#### ポール応急補修用パイプの使用方法

テント設営時には強風や豪雪などの理由によりポールが折れる場合があります。副本を添えて応急処置をすることもできますが、このテントの付属品であるポール応急補修用パイプを用い応急処置も可能です。

下山後は販売店に修理を依頼してください。



## ■アフターケア

間違ったメンテナンスや保管方法はテントの寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

### お手入れ方法・保管方法

○使用後は、泥汚れなどをあらかじめ水洗いし、陰干して乾燥後に収納してください。汚れたまま、あるいは濡れたまま長時間放置するとカビの発生する可能性があります。

○長期の使用により、フライシートやフロアなどの撥水性能(水を弾く力)が低下した場合は別売のS.R.スプレー等の撥水スプレーをご使用ください。

○ドライクリーニングや洗濯機による洗濯はできません。

○ジッパーの動きが固くなりましたが、別売りのスムースライダー™やローソクの口を塗ると回復します。

○ポールやベグは汚れを濡れタオルで拭き取った後、機械油を薄く塗っておきます。

## ■安全上のご注意

テントをご使用になる前に必ずお読みください。

### テント使用上の注意

#### ⚠ テント内やテント近くでは、絶対に火気を使用しないでください。

● 使用の際には必ずベグで固定してください。砂地や雪上では状況に応じたベグ等が別途必要です。

● キャンプ場やキャンプ許可地以外では使用しないでください。

● テント設営地はできるだけ平坦地で、危険のない場所を選んでください。

● 本製品は太陽光線による紫外線劣化の影響がありますので、数ヶ月張つたまま放置しますと著しく寿命が縮まります。また、硫黄ガスが発生する温泉地等でも寿命を縮めますのでご注意ください。

● ベンチレーターや出入り口などの換気パネルを常に開け、換気には充分ご注意ください。

● 付属のベグには鋭利な部分がありますので、取扱いにはご注意ください。

● 台風や、落雷の時には、キャンプ場の管理担当者の指示に従い、安全な場所に避難してください。

モンベルでは品質管理に万全を期しておりますが、万一不良が生じた場合、お買い求めの販売店を通してご返送ください。無償修理、もしくは交換させていただきます。ただし間違ったご使用や、製品不良以外の原因による故障につきましては有償修理となります。

株式会社 モンベル 本社 〒550-0013 大阪市西区新町 2-2-2

商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで

Tel. 06-6531-3544 フリーコール： ④ 0088-22-0031

モンベルホームページ <http://www.montbell.jp>

# Stellaridge® Tent 1,2,3,4,6



mont·bell

## ステラリッジ® テント 1,2,3,4,6型

携行性を重視した軽量・コンパクト設計ながら  
高い耐風性と防水性を実現した山岳ドームテント

この度は「ステラリッジ® テント」をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

本製品は超軽量・コンパクトをテーマに開発されたオールシーズン用ドーム型テントです。

耐風性や防水性という山岳テントに求められる基本的機能を独自の構造により高いレベルで実現しながら、同時に携行性についても極めて高い性能を誇ります。山での使用はもちろん、自転車などのツーリングにも最適です。

この取扱説明書(以下「本説明書」といいます)は本製品の正しい取り扱い方法を説明しています。

ご使用の前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

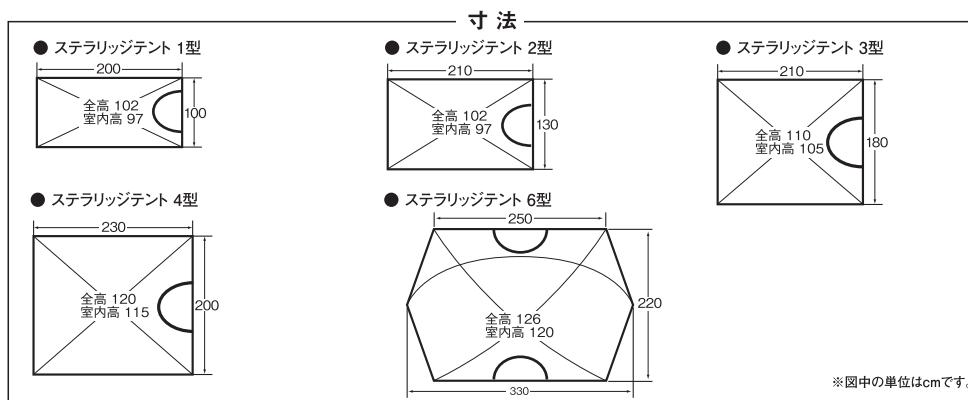
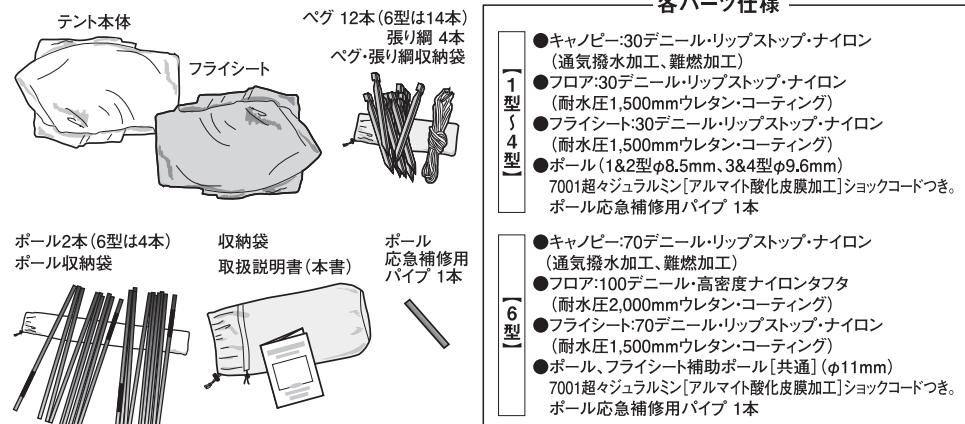
なお、ご不明な点などございましたら、販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。

本説明書は大切に保管してください。

## ■仕様

実際にテントをご使用になる前に部品の欠品が無いことをご確認ください。

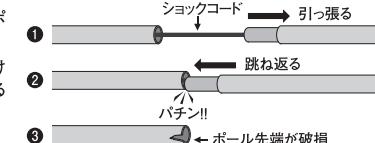
### 構成部品および内容明細



### ⚠ 注意

●ショックコードを必要以上に伸ばさないでください。ポールが跳ね返った際、衝撃でポール先端が破損するおそれがあります(右図参照)。

●破損したままテント本体のポールスリーブにポールを通すと、ポールスリーブを傷つけるおそれがあります。破損した場合は破損した鋭利な部分をヤスリ等で滑らかに削るか、カスタマー・サービスまでご連絡ください。



## ■テント設営手順

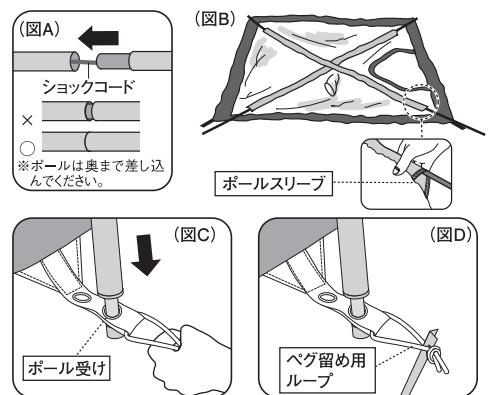
新しいテントに慣れるため、実際にフィールドへ出かける前に、必ず試し張りを行ってください。

### 1・設営場所の選択

本製品は山岳用テントとして設計されています。テントの設営地に指定されている場所でも、大雪、台風などの強風や豪雨などの厳しい自然条件下では、十分に注意し設営してください。また稜線上や大木の近く、広い草原では落雷にも注意してください。なお、設営前に出入口は風下側を選びます。

### 2・テント本体の組み立て

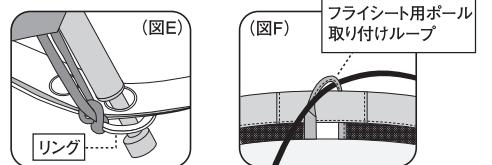
- ポールスリーブのついている面を上にして広げます。強風時には風でテントが飛ばされないようにベグで仮留めしてください。
- ポールの中に通っているショックコード通りにジョイントを接続し組み立てます(図A)(左記の注意にも注意してください)。6型は組み立て時に3本のポールを使用し、残り1本はフライシート装着時に使用します。組み立てたポールをポールスリーブに通します(図B)。この時ポールは最も長い状態となりますので、周囲に障害物や人がいるかを注意してください。
- 反対側から出たポール先端をポール受けに固定し(図C)、ポールを湾曲させても一方の先端も固定します。
- \*ポール受けへのポールの固定は通常は外側で行ってください。雨、結露などで生地の張りが弱まった際は内側で行います。
- テントの各コーナーに設けられたループをベグ留めします。(図D)
- \*付属のベグが使用できないガレ場や雪面では別売りのメッシュアンカー・やスノーアンカーなどを用いて固定してください。
- 1型～4型は防水性向上のために別売りのグラウンドシートもご利用いただけます(6型には設定されていません)。



### 3・フライシートのセット

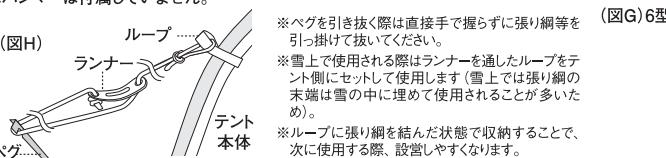
テント本体とフライシートの出入口の位置を合わせ、フライシートをかぶせます。フライシート裾のリング(4箇所/6型は6箇所)をポールの先端に掛けます(図E)。

\*付属のフライシートは無雪期用に設計されたものです。積雪期に使用する際は別売りの専用スノーフライをご使用ください。6型はテント本体の天頂部のループ(図F)にフライシート用ポールを通して、ポールをセットしてから、フライシートをセットします。

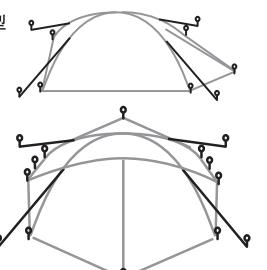


### 4・テントの固定

張り網は風が吹くことを想定して必ず取り付けてください。ポールスリーブ4カ所のループから張り網をとります(図G)。付属の張り網はランナー(自在金具/図H)がついており、ランナーを通したループをベグまたは別売りのメッシュアンカーなどにかけて長さを調節します。フライシート裾部のループについてもベグで固定します。なお、このテントにハンマーは付属していません。

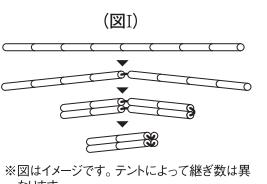


\*ベグを引き抜く際は直接手で握らずに張り網等を引っ掛け抜いてください。  
\*雪上で使用される際はランナーを通したループをテント側にセットして使用します(雪上では張り網の末端は雪の中に埋めて使用されることが多いです)。  
\*ループに張り網を結んだ状態で収納することで、次に使用する際、設営しやすくなります。



### 5・収納のしかた

- ベグを抜きます。
- フライシートを外します。
- ポールの端をポール受けから外します。その際ポールが跳ね返ると危険ですので、ポールが伸びるまで手を離さないでください。
- ポールをテント本体のポールスリーブから抜いてください。その際、ポールを引つ張らず、必ず最後まで押し出してポールを抜いてください。(左記注意参照)
- ポールを収納する場合は真ん中から折りたたむようにします(図I)。こうすることにより、ショックコード全体に均一にテンションがかかる、ショックコードの寿命を伸ばすことができます。
- 収納袋の幅にテント本体を畳み収納します。その際、ベグは必ず収納袋に入れてください。そのまま収納すると本体生地を傷つけることがあります。



\*図はイメージです。テントによって継ぎ数は異なります。